

氏名	白岩 祐子	部署	健康行動科学専攻	職名	准教授
研究分野	社会心理学、被害者学、死生学、宗教心理学				
学位	博士(社会心理学)				
学歴	1996年早稲田大学第一文学部哲学科心理学専攻卒業、1998年早稲田大学大学院文学研究科心理学専攻修士課程修了、2009年常磐大学大学院被害者学研究科被害者学専攻修士課程修了、2014年東京大学大学院人文社会系研究科社会心理学専攻博士課程修了				
経歴	1998-2006年株式会社リクルート(社員)、2014-2015年東京都健康長寿医療センター(研究員)、2014-2016年東京大学大学総合教育研究センター(特任助教)、2016-2021年東京大学大学院人文社会系研究科社会心理学専攻(講師)、2021年-現在埼玉県立大学保健医療福祉学部(准教授)				
所属学会(役職)	日本心理学会(認定心理士資格認定委員)、日本社会心理学会、日本グループ・ダイナミクス学会、日本被害者学会、法と心理学会、犯罪心理学会、日本死の臨床研究会				

【2021年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	「15章 司法と被害者：“忘れられた存在”からの脱却」入門 司法・犯罪心理学	共著	あり	有斐閣、318p	法と心理学会監修、白岩祐子ほか	2022.3
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名
1	アニミズムとホーディング(溜め込み)の関連性	共著	あり		人間環境学研究, 19, 25-28.	久家健太郎・白岩祐子
2	The effects of writing a gratitude letter on life satisfaction	共著	あり		Journal of Human Environmental Studies, 19, 35-39.	Hosaka, C. & Shiraiwa, Y.
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共		学会名、開催都市	発表者(発表者は○印)	発表等年月
1	該当なし					
(4) その他						
	名称	単・共		発表場所等	発表者(発表者は○印)	発表等年月
1	大会企画シンポジウム「実務家との協働とオープンデータ利用による新たな教育研究の可能性(3)」指定討論	単著		日本心理学会第85回大会	○白岩祐子	2021.9
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称			研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	文科省科研費・基盤研究C			遺体に対する心の知覚	研究代表者	2017.4-2023.4
2	文科省科研費・若手			日本人の死後世界観	研究代表者	2020.4-2023.4
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
1	健康科学10社会心理学	○	15	行動科学の基本的な理念を身近な事例に引き付けて概説した		
2	健康行動科学入門1		1	調査と実験の特色を理解できるよう留意して研究紹介した		
3	健康行動科学入門2		1	調査と実験の特色を理解できるよう留意して研究紹介した		
4	健康プログラム実習		2	実験の要点が理解できるようコメントした		
5	地域調査計画	○	15	社会調査の理論と解析ソフト利用法の獲得に重点化した		
(2) 演習						
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
1	地域調査演習		15	オブザーバー参加		
2	社会心理学演習	○	15	英語論文講読の手順を手ほどきしたうえで実践させた		
(3) 実習						
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
1	ヒューマンケア体験実習		2021.9-10	表層的かつ教員に付度した議論とならないようファシリテートした		
(4) 論文指導						
	対象		期間	主指導・副指導の別及び指導人数		
1	該当なし			主指導	0名	副指導 0名
(5) その他						
	名称		期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
1	慶應義塾大学 非常勤講師		2021.9-2022.3	「司法と犯罪政策の心理学」を講義した(オンデマンド)		
2	武蔵野美術大学 非常勤講師		2021.9-2022.3	「応用心理学(2クラス)」を講義した(オンデマンド)		

4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	該当なし			
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	環境省 日本版ナッジ・ユニット連絡会議	有識者委委員		2021.3-現在
2	公益財団法人 犯罪被害救援基金	理事		2021.6-現在
3	宗教／スピリチュアリティ心理学研究	副編集委員長		2022.3-現在
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	毎日新聞朝刊	「過去の言動は死後に美化されるのか 石原慎太郎氏の死去から考える」インタビュー		2022.3
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	地域貢献活動	兵庫県・加古川刑務所	刑務所スタッフの精神的健康に関する共同研究	2020.7-現在
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	学生支援	学生担任教員		2021.3-現在
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
	受賞名	主催	受賞年月	
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号	登録年月	
1	該当なし			
8. 特記事項				
1	該当なし			